ID[注1]	231105	公開ﾚﾍﾞﾙ[注1]	C	保管形式[注1]	紙・電子	保管場所[注1]		前回ID	221105

報告書名称/調査名称	令和4年度 白神山地における中・大型哺乳類調査等業務 報告書	発行年月/報告年月	2023年 1月
		資料形式[注2]	報告書

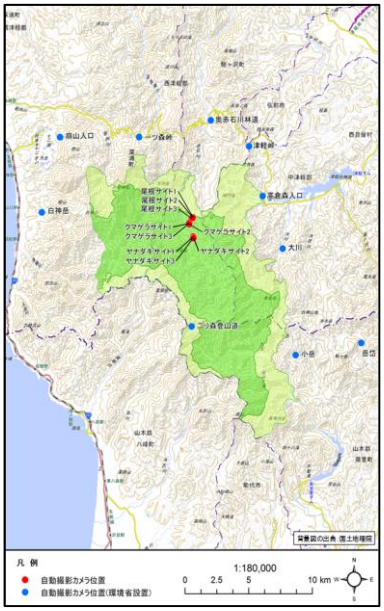
調査機関	環境省 東北地方環境事務所	委託機関	株式会社 地域環境計画

調査開始年	2013年 9月	調査期間	2022年 4月	～	2022年 11月				
調査頻度[注2]	毎年	調査時期[注2]	春	夏	秋				
ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ計画	2022年7月 策定	区分[注2]	ⅡB	大区分[注2]	2	小区分[注2]	(1)	(3)	

調査箇所・範囲[注3]

☑ 核心地域　☑ 緩衝地域　☑ 周辺地域

☑ GPS等の位置データあり



調査手法

◆目的
　本業務では、遺産地域及びその周辺地域における中・大型哺乳類相のモニタリング調査を実施することを目的としている。また、近年生息域が拡大し、森林生態系への影響が懸念されるニホンジカやイノシシ、及び外来種（アライグマ等）の侵入状況把握にも努めた。

◆センサーカメラ設置箇所
・核心地域内：9箇所、緩衝地域内：2箇所、周辺地域：7箇所　合計18台（小岳は粕毛林道の閉鎖により、今年度は設置していない。）

◆調査期間
・令和4年4月19日～令和4年11月25日
　（※調査地点によってカメラ設置期間は異なる）

◆使用機器
・TREL10J-D（㈱GI Supply）
・TREL18J-D（㈱GI Supply）

◆集計方法
　撮影された全ての画像について、写真解析（動物種名の同定及び撮影頭数）を行った。
　また、設置日数と撮影回数や撮影頭数から一定日数あたりの撮影個体数を算出して比較を行った。設置期間100日（CN：カメラナイト：カメラ1台を1晩かけた場合を1CNと定義したもの）あたりの延べ撮影個体数を主な哺乳類種を対象に算出した。核心地域内の9台と緩衝地域・周辺地域の9台の計18台のカメラを各１地点とし、撮影回数と撮影個体数のそれぞれについて計算した。

結果概要（スペースに収まるように入力してください）

　核心地域内では、哺乳類（ヤマネ以外のネズミ類を除く）が276枚、ネズミ類が87枚、鳥類が33枚撮影された。これら動物の合計は396枚で、全撮影枚数のうち20.3%を占めた。また、哺乳類の撮影割合は14.2%であった。緩衝地域・周辺地域では、哺乳類（ヤマネ以外のネズミ類を除く）が777枚、ネズミ類が177枚、鳥類が132枚撮影された。これら動物種の合計は1,086枚で、全撮影枚数のうち20.9%を占めた。また、哺乳類の撮影割合は14.9%であった。ネズミ類を除き、判別ができた種は13種であった。ニホンジカ及びイノシシの撮影、痕跡等の確認はなかった。外来種では、ハクビシンが核心地域及び緩衝地域・周辺地域において確認された。キツネ、ニホンリス、ホンドモモンガ、ヤマネは緩衝・周辺地域でのみ確認された。月別及び地点別撮影個体数を表1及び表2に示す。
　核心地域及び緩衝地域・周辺地域それぞれについて、撮影個体数の月別比較を図1に示す。
ニホンザルは緩衝地域・周辺地域での撮影がほとんどを占め、4月に最も多く、次いで9月と11月に多かった。タヌキは、核心地域において11月で多くなったが、11月のCNは1日であることから、値が極端に増大した結果である。キツネは、緩衝地域・周辺地域のみで6月～11月に少数が断続的に確認された。テンは、緩衝地域・周辺地域で5月～6月に他の月より多かった。ツキノワグマは緩衝地域・周辺地域では6月の最も多かったのに対し、核心地域では10月が最も多かった。ニホンリスは核心地域のみで8月～11月に確認された。ネズミ類は緩衝地域・周辺地域において6月に多かった。ノウサギは緩衝地域・周辺地域において4月に最も多かった。
　地点別の100CNあたり延べ撮影個体数を図2に示す。
ニホンザルは緩衝地域・周辺地域で主に撮影され、特に大川と崩山での撮影が多かった。タヌキは核心地域、緩衝地域・周辺地域ともに撮影されているが、クマゲラ2や大川、高倉森入口、津軽峠、岳岱などに偏りが見られた。キツネ、ニホンリス、ホンドモモンガ、ヤマネは緩衝地域・周辺地域のみで撮影され、ホンドモモンガはニッ森登山道、ヤマネは岳岱のみでの確認であった。イタチは、核心地域のクマゲラサイト1と3のみでの確認であった。テン、アナグマ、ツキノワグマ、ニホンカモシカ、ネズミ類は広域的に確認されたが、地点による偏りも見られた。ツキノワグマはニッ森、ニホンカモシカは白神岳、ネズミ類は奥赤石川林道で特に多く撮影された。ハクビシンは核心地域内ではヤナダキサイト3でのみ撮影された。

問い合わせ
環境省東北地方環境事務所　西目屋自然保護官事務所
〒０３６-１４１１　青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田６１-１
TEL:０１７２－８５－２６２２　　FAX:０１７２－８５－２６３５

≪原本（データ）の帰属について≫

注1）「ID」「公開レベル」「保管形式」「保管場所」については記入しないこと。
注2）ドロップダウンリストから該当する項目を選択すること。
注3）該当する項目の□をクリックし、チェックを入れる。

備　考

表1　月別延べ撮影個体数（哺乳類）

	核心地域						緩衝・周辺地域									
種名	7月	8月	9月	10月	11月	小計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	小計	合計
ニホンザル		1		2		3	7	8	3	1	5	35	13	16	88	91
タヌキ	2		1	1	1	5	1	4	5	3	5	8	6	2	34	39
キツネ						0			1		1		1	1	4	4
テン	1	3	3	5		12		6	7	2	2	2	2	3	24	36
イタチ				2		2			1				1	1	3	5
アナグマ	1	7	1	4		13		4	1	6	2	7	4	1	25	38
ツキノワグマ	3	3	10	22		38		1	18	5	5	2	2	1	34	72
ハクビシン				1		1			2	2	5	1		1	11	12
ニホンカモシカ	3	4	3	2		12		4	4	7	10	9	3	4	41	53
ニホンリス						0					1	1	1	1	4	4
ホンドモモンガ						0			4						4	4
ネズミ類		11	10	9		30		8	41	6		1	2	1	59	89
ヤマネ						0							3	1	4	4
ノウサギ			1			1	1	1	2					1	5	6
哺乳類　計	10	29	29	48	1	117	9	36	89	32	36	66	38	34	340	457
オオルリ		1				1									0	1
キビタキ		1	1			2									0	2
ヤマドリ						0		1	1	9	1	1	2		15	15
キジバト						0		3	3	4					10	10
カケス						0			8	3					11	11
鳥類　計	0	2	1	0	0	3	0	4	12	16	1	1	2	0	36	39
合計	10	31	30	48	1	120	9	40	101	48	37	67	40	34	376	496

表2　地点別延べ撮影個体数（哺乳類）

種名	核心地域										緩衝地域・周辺地域										合計
	尾根サイト			クマゲラサイト			ヤナダキサイト			小計	大川	入口 高倉森	津軽峠	一ツ森	崩山	白神岳	岳岱	二ツ森	川林道 奥赤石	小計	
	①	②	③	①	②	③	①	②	③												
ニホンザル		1						2		3	24	3	3		36	15	6	1		88	91
タヌキ		1			3		1			5	8	7	9		2	1	6	1		34	39
キツネ											1	1				1			1	4	4
テン		1	2	3	3	2		1		12	3	3	9		5	1	3			24	36
イタチ				1		1				2					3					3	5
アナグマ	1	2		1	3	6				13	7	14	3	1						25	38
ツキノワグマ	7	6	4	1	5	3	2	7	3	38	7		8	11	1	1	2	2	2	34	72
ハクビシン									1	1	3	3			2	1	2			11	12
ニホンカモシカ	4	1	1	1	2	2			1	12	2		2		8	26		1	2	41	53
ニホンリス											2				1	1				4	4
ホンドモモンガ																		4		4	4
ネズミ類	6	2	3	3	2	2	10	2		30		6	2		1		4		46	59	89
ヤマネ																	4			4	4
ノウサギ		1								1				1	1	2	1			5	6
合計	18	15	10	10	18	16	13	12	5	117	57	37	36	13	60	49	28	9	51	340	457

備　考

図1　主な哺乳類の月別延べ撮影個体数(100CN)

備　考

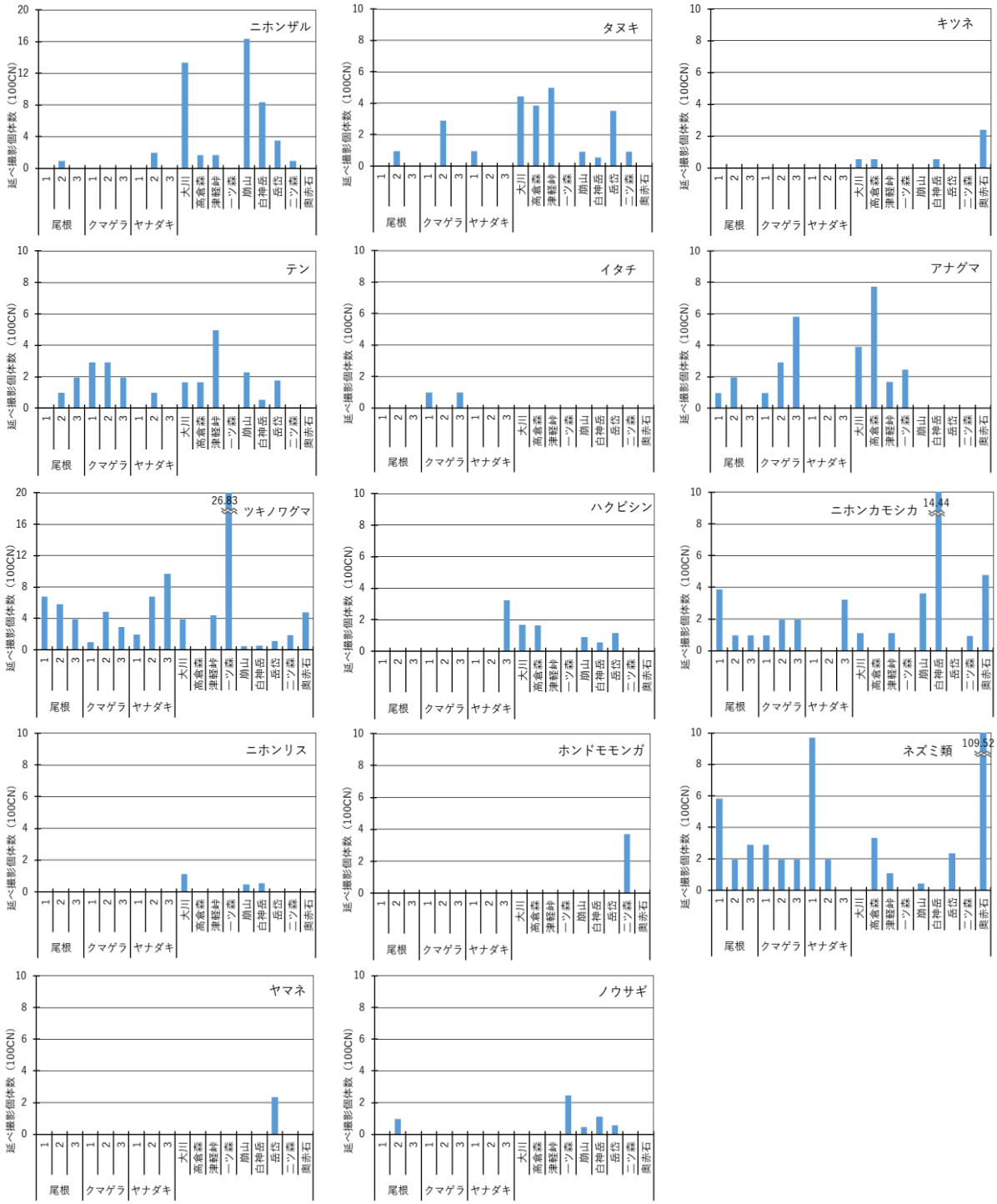


図2　主な哺乳類の地点別延べ撮影個体数（100CN）